

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2012年1月から2022年9月までに、膀胱がん、腎盂がん、尿管がんで抗がん剤治療を受けた患者さん。			
② 研究課題名	ペムブロリズマブとエンフォルトマブベドチンが使用可能となった前後で、進行した尿路上皮がん患者の生存期間がどの程度延長したか。			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024年12月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	松寺理登	所属	泌尿器科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	松寺理登	所属	泌尿器科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテの診療データ			
⑧ 他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	進行した膀胱がん等の尿路上皮がんは治療の選択肢が少なく、また治療の効果も限られていた。2018年にペムブロリズマブ、2022年にエンフォルトマブベドチンが使用可能となって治療成績が改善している。実際に治療効果がどの程度改善したのか2018年を境に、生存期間の変化を調べる。			
⑪ 方法	進行した膀胱がん、腎盂がん、尿管がんの患者さんの、治療開始からの生存期間を調べる。抗がん剤の種類と治療を始めた日、手術歴の有無、年齢、性別、転移した臓器の部位など、どのような項目が生存期間に影響を与えているかを調べる。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023年9月29日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長